

アプリによる公開文化祭の利便化2

ポケセンフクシマ(福島県立福島高等学校 SS部 情報班) 佐藤晴日 栗田笑実花 横山航大

1. 開発動機



公開文化祭
4000人来校



迷子 混雑



パンフレットのみでは
情報が不足



- ・文化祭アプリを開発、配布
- ・詳細なスケジュールや企画内容、マップを提供
- ・初めて来校なされた方々でも迷子にならず、それによる混雑を防止
- ・また、当日訪れる企画を確認、選定する際により詳細な情報を入手できる

2. 昨年度の反省

- ・パソコンからスマートフォンに有線でインストールする配布方法→アプリのインストール時間:5分
- ・歩きスマホの注意喚起不足
- ・当日宣伝のみであったことでのアプリの認知度の低さ

3. 画面遷移

- 今年度追加した新機能
- 画面遷移

- ・"うめなび"と命名
- ・Google Play Store© Apple Store©に出品
- ・テーマソング、ポスター、動画広告を作成

The image shows a collage of app screens. At the top left, there's a warning screen about walking while using a smartphone. Next to it is a title screen with the festival name '改梅新花' and the SS部 logo. Below these are screens for 'うめなび' (the app's name), a class schedule overview, a stage schedule, a menu with prices, a floor plan, and a mini-game. At the bottom, there are screens for '2学年クラス企画一覧' (class event list), '2年8組 人形村' (a specific event), and a school map.

4. 結果と反省

<インストール数>

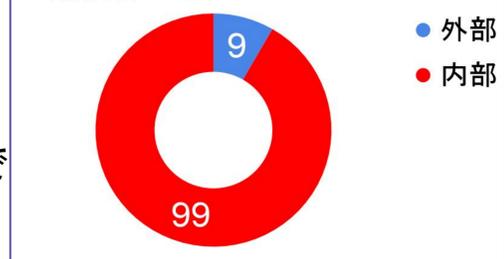
- ・インストール数が昨年に比べ約8倍の850に増加
- ・総来場者数は4000名であるため、宣伝にさらに力を入れる必要がある



<アンケート>

- ・文化祭後、SNSで利用者アンケートを取った。
- ・使用者850名に比べ、アンケートに答えたのは108名でそのうち9割は内部であった。
- ・そのため、課題の達成度が不明である。アンケートの取り方の見直しが必要

・利用者アンケート



<その他>

- ・インストール時間:5分→1分
- ・アプリの容量:189MB (情報量の割に容量が大きい)
- ・開始時間等の一部情報の欠落があった。
- ・App store©での配信がアプリ審査落ちにより遅延した。
- ・一部機種でUIの不具合が発生

5. 今後の展望・総括

今年度の反省やユーザーフィードバックをもとに来年度に検討する要素を挙げる。

- ・戻るボタンの位置の統一
- ・アプリの容量の軽量化 (通信制限等でインストール不可能なユーザーがいたため)
- ・一部の機種でのUIの位置の不具合の修正
- ・クラス企画以外の企画やステージ発表の詳細の記載
- ・開始時間と終了時間の掲示
- ・各storeでの配信に向けて文化祭前日までに配信完了できるように情報収集を行う



生徒目線では当たり前な情報でも、初めて来校なさる方の目線に立って考える配慮が必要不可欠である と考えた。来年度以降も改良を加えて配布活動を継続したい。